

平成 28 年度第 1 回国立研究開発法人物質・材料研究機構契約監視委員会  
議事概要

1. 日 時：平成 28 年 6 月 9 日（木）14:00～16:00
2. 場 所：学術総合センター 11F 共用会議室  
（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2）
3. 出席者：橋本委員長、藤野委員、文野委員、岸本委員、金井委員  
対応者：長野理事、丹沢審議役、和田調達室長、川中調達室長  
代理、加藤監事室長、細貝監事室長代理
4. 議題
  - (1) 前回委員会議事概要について
  - (2) 平成 27 年度第 4・四半期の契約に係る点検について
  - (3) 平成 27 年度の契約に係る点検の総括について
  - (4) 調達等合理化計画及び実施に対する自己評価の承認について
  - (5) その他

5. 議事概要

議題(1) 前回委員会議事概要について

事務局から前回委員会の議事概要（案）について説明があり、審議の結果、了承された。

議題(2) 平成 27 年度第 4・四半期の契約に係る点検について

事務局から第 4・四半期における機構の契約状況の説明が行われた後、「競争性のない随意契約」及び「一者応札・応募案件」の点検が行われた。

ア) 競争性のない随意契約

事務局から調査表に基づき点検対象となる契約（第 4・四半期：11 件）の説明があり、審議の結果、自己点検結果は了承され、真にやむを得ないものと判定された。

イ) 一者応札・一者応募案件

事務局から調査表に基づき点検対象となる契約（第 4・四半期：102 件）の説明があり、第 4・四半期に係る「一者応札・応募等事案フォローアップ票」及び抽出案件の審議を行った。審議の結果、「一者応札・応募等事案フォローアップ票」における委員会のコメント付けが行われた。また、抽出案件についても質疑応答の後、コメント付けが行われた。

議題(3) 平成 27 年度の契約に係る点検の総括について

事務局から平成 27 年度における契約状況の説明が行われた後、競争性のない随意契約及び一者応札・応募となった契約及び点検結果に関する意見交換が行われ、次のとおり総括された。

- ア) 平成 27 年度を通じて、競争性のない随意契約については、全て真にやむを得ないものと判定された。
- イ) 一者応札・一者応募案件については、概ねやむを得ないと判定され、一部はさらなる改善措置が検討された。
- ウ) 本委員会の活動の意義と効果を深め、引き続き契約監視活動を継続する。

議題(4) 調達等合理化計画及び実施に対する自己評価の承認について

○調達室及び事務局から説明を行い、平成 27 年度の調達等合理化計画の自己評価の点検及び平成 28 年度の調達等合理化計画策定については審議の結果、了承された。

議題(5) その他

○事務局から次回委員会の日程等について説明があった。

以上